

# あなたがここにいるから...2nd



先日は授業参観、懇談会へご参加いただき、ありがとうございました。

今回、学校保健委員会への保護者の参加が少なかったことは、とても残念でした。子供の学びを支える身体や生活習慣等について考える貴重な機会です。次回はふるってご参加いただけるよう期待しております。

さて、7月です。1学期まとめの時期となります。そして、もうすぐ夏休みです。

## 7月のおもな行事予定

- 5日(水) 水泳指導
- 6日(木) かざぐるまの会読み語り
- 7日(金) 水泳指導
- 10日(月) 短縮日課開始(19日まで)
- 11日(火) 水泳指導
- 12日(水) 移動図書(返却のみ)
- 14日(金) フッ化物洗口
- 19日(水) 教室大掃除・ワックスがけ
- 20日(木) 終業式・特別教室大掃除

## 感動! いっちゃんコンサート!

みつめる週間の最終日、6月30日、楽しみにしていた「いっちゃん楽しいコンサート」が開催されました。

「いっちゃん」こと「市原隆靖さん」と言えば、テレビでもおなじみの長崎が誇るスターです。また、テレビCMで流れる、誰もが知っている数々の楽曲をつくられた音楽家でもあります。

そんないっちゃんの雪小コンサート、今回も最初から最後まで大盛り上がりでした。



私は個人的に、市原さん、そしてこのコンサートに特別の思い入れがあります。

今からさかのぼること8年前、県教育委員会に勤務していた当時、私が担当していた「長崎っ子の夢・憧れ・志を育む事業」の一環として、長崎の子供たちに夢や憧れを抱かせるような取組が何かできないかと市原さんに相談しました。

自らも教員免許をお持ちの市原さんは、その思いに強く共感してくださり、その後、様々な関係機関・企業と協議を重ね、多くの協力・支援を得て、2016年にこのコンサートが始まりました。最初のころは、私も一緒に回らせていただきました。

それから8年、市原さんは、ライフワークのごとく精力的に長崎県内の小学校や幼稚園を訪問され、音楽を通して長崎の子供たちに夢や憧れを届けてくださっています。

訪れた学校や幼稚園は、今年で約380校園にもなるそうです。

当日は、あいにくの強い雨風にみまわれましたが、私の心はカラリと青空でした。

市原さんには、「華」があります。

そして何より、長崎の子供たちに対する熱い「思い」があります。

雪小っ子もきっと、同じ長崎で育った市原さんの姿、演奏を生で見て、聴いて、多くの感動と「夢・憧れ」を抱いたことでしょう。私も子供の教育に携わる者の一人として、今回も大いに感銘を受け、子供への思いを新たにすることができました。

市原さん、ありがとうございました。

※裏面に続く

※表面から続く

## 新たな伝統、ここに始まる

梅雨真ただち中…。

この時期の大きな悩みが、運動場にはびこる雑草です。時間を見つけては、用務員の渋江さんとともにがんばってはいるのですが、なかなか追いつきません。

そんな中、5年生が新たな取組を始めてくれました。



道徳の学習で学んだことをもとに、その後、雪小を今よりももっとすてきな学校にするための活動を話し合い、自分たちができる取組を企画したとのこと。

具体的な活動内容として、まず今の時期は、毎週水曜日の朝に運動場の雑草抜きに取り組むそうです。

6月28日の朝も、時折雨がそぼ降る中にも関わらず、登校後、運動場の草抜きに励んでくれました。

限られた時間、人数での活動です。実際、処理できる範囲も限られています。しかし、そんなことはどうでもいいのです。

朝から遊びたい気持ちもあるでしょう。それぞれにやりたいこともあるでしょう。

そんな中、自分たちの学校を自分たちの力でさらによくしたいという5年生の気持ちと行動が、私には何よりうれしいのです。

そんな5年生の姿を見て、「自分も」と、一緒に参加する6年生の姿も見えます。

取組を終えた後の運動場、私には、とびきり輝いて見えます。

それだけではありません。

先日の授業参観で学校に来られた際、廊下や階段に線や矢印が貼られているのに気付かれたことと思います。

これも5・6年生の取組です。



雨が続き、校内で過ごすことが多くなる中、廊下の右側歩行や階段の「はさみ」歩きに課題を感じた5・6年生が、「なんとかしたい」との思いでこの取組を考えました。



事前に子供たちからは、取組に関するプレゼンとともに、実行してもよいかとの打診がありました。

もちろん即答です。「Go！」

新たな学年に進級して約3か月。

われらが5・6年生、雪小のリーダーとして頼もしく成長しています。

私の目はただただ細まるばかりです。

(文責 校長)